

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2002年9月1日から2018年1月31日までの期間に、当院で術後胃癌に対して内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）による治療を受けられた方のうち、eCuraC-2（非治癒切除）と判定された患者さん			
②研究課題名	術後胃癌 ESD 後の追加外科切除の必要性に関する検討			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2024 年 3 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	南出 竜典	所属	内視鏡科
⑥当院の研究代表者	氏名	南出 竜典	所属	内視鏡科
⑦使用する検体・データ	診療録情報			
⑧他機関への提供	無			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	術後胃癌（残胃癌・胃管癌）に対する ESD は、通常の胃 ESD と比べて手技的難易度が高いものの、有効かつ安全な低侵襲治療として普及しています。一方、ESD で非治癒切除となった方に対して行われる残胃癌・胃管全摘術は侵襲性が高いため、慎重な適用が望ましいです。この研究では、術後胃癌 ESD 後の追加外科切除の必要性を明らかにすることを目的とします。			
⑪方法	対象患者さんの診療録より情報を収集し、リスク別に ESD 後の生存や再発等の長期的な情報について解析します。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2022 年 10 月 20 日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長